

■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

—— 善光寺の取り組み ——

善光寺においても二月末より新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として様々な取り組みを行っております。

○ 催事・講習会の休止

(ご参加頂く皆さまのお寺までの移動リスクも鑑み休止しております。)

○ 春彼岸法会・盂蘭盆施食法会・秋彼岸法会の一般参列中止

(法要は住職はじめ僧侶中心に執り行いました。)

○ 法事

檀信徒皆さま方の法事に関しては、寺より延期や中止を促す事はしませんでした。四月から六月迄の緊急事態宣言下では、各ご家庭の判断で延期や中止が多数ありました。緊急事態宣言終了後は徐々に法要件数、参加者人数ともに増えています。

○日常の取り組み

- ・三密を防ぎ、換気の徹底
- ・玄関にアルコール消毒液の設置
- ・職員・僧侶のマスク着用並びに法要参列者へのマスク着用依頼
- ・客殿（待合室）の座席数を減らす
- ・法要時間を分散し、待合室の混雑を防ぐ
- ・テーブルにウェットティッシュを設置
- ・法要ごとにテーブルをアルコール消毒する
- ・本堂のイスの配置間隔を広くする
- ・定期的に次亜塩素酸水を噴霧（本堂、客殿など）
- ・玄関での検温（非接触型検温器導入）

安心してお参りしてもらおう取り組みを行い、催事・行事につきましても再開を目指して参ります。

- ・法要時の経本配布を止めて般若心経をプリントして配布

（裏面には法話掲載、「和尚のひとりごと」）